

リニア大深度と周辺工事の中止を求める首都圏ネット結成！

住宅街に危険な大深度トンネル！

記念講演＆シンポジウム

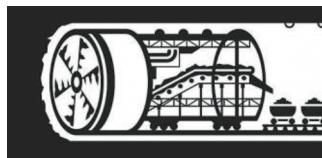
『掘るのは怖い、乗るのも怖いリニア』

—外環道で陥没事故を起こしたトンネル工事—

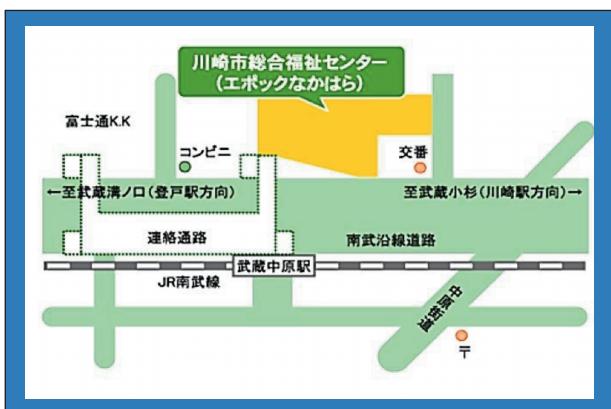
7月6日(土)14時
エポックなかはら
7階大会議室

(南武線武蔵中原駅前)
午後1時半入場開始

I部 講演 大塚正幸氏
トンネル施工技術者
II部 首都圏住民団体によるシンポジウム



JR東海は北品川、梶ヶ谷、東百合ヶ丘、
小野路各非常口から調査掘進に続いて、
大深度トンネル工事を急ごうとしている



リニア大深度と周辺工事の中止を求める首都圏ネットは、住民に危険な影響を及ぼす大深度工事などに反対して活動している東京、川崎、町田、相模原などの市民団体、住民団体がこのほどたちあげた連絡組織です。今回は首都圏ネットが主催する結成記念の講演会＆シンポジウムです。

講師紹介 大塚正幸氏

北大土木工学科卒(1965年)。技術士。土木学会、応用地質学会、日本トンネル技術協会会員。(元)鉄道施設協会会員。履歴：鉄道建設公団・ゼネコンで40年トンネルの計画、設計、施工に従事。専門：NATM(理論と実践)、膨張性・湧水地山等難工事トンネルの施工(土木学会ほか、トンネル技術委員会委員)。外環道陥没事故やリニア建設計画について、専門の立場から論評多数。

資料代：500円。
(障害者・高校生以下は無料)

主催者連絡先：090-6108-6568(矢沢)

リニア大深度工事と周辺工事の中止を求める首都圏ネット（リニア首都圏ネット） を構成する市民団体

リニア新幹線を考える東京神奈川連絡会

共同代表：天野捷一、山本太三雄、矢沢美也

2012年よりリ環境破壊、住民無視のリニア新幹線事業の問題点を一貫して追及、ストップリニア訴訟にも多くの原告が参加。大深度トンネル工事の開始に待ったをかけたい。連絡先 yazawa57747@yahoo.co.jp

ホームページ QR



リニア中央新幹線を考える町田の会 〈代表〉藤井石根、河合貞子、桜井朋広

町田市内には約10kmの大深度トンネル（一部浅深度）と3か所の非常口等が計画され、小野路工区で調査掘進中。地下水調査、地域への働きかけ、振動調査など悪影響の対策となる活動等しております。連絡先：090-3547-1067（桜井）



違憲な大深度法による大深度地下使用認可の取消を求める
「NO!大深度リニア訴訟」を提起しました。（第1回口頭弁論 7月30日(火)14時 東京地裁 103号法廷）
NO！大深度リニア訴訟原告団長
リニアから住環境を守る田園調布住民の会
代表 三木一彦 (daishindo.no@gmail.com)



リニア中央新幹線建設工事差止め訴訟原告団

私たちはリニア計画路線上に住む田園調布と東玉川の住民です。私たちの生活を守るために家の下の巨大トンネル工事差止めを訴え、JR東海を相手に裁判を進めています。

連絡先：linearsashitome@gmail.com 早川和良

リニア新幹線を考える相模原連絡会 代表：浅賀きみ江

電話：090-4378-9257 mail: stoplinear72@gmail.com

ストップリニアをめざし、工事で影響を受ける住民と共に活動していきたい。会では車両基地予定地でトラスト運動（森カフェづくり）、ブログ・ツイッターでの発信、ストップリニアニュース発行、ミニパンフ作成、駅頭宣伝、学習会などを行っている。



「外環ネット」 連絡先：info-gaikanet@gaikean.net 池田あすえ

外環道に関する情報共有を目的に7区市の住民運動がネットワークとなり2007年に設立。住宅地直下のトンネル掘削の事故（陥没・空洞・地盤沈下・低周波音）、地下水、必要性など、地下も地上も住民が抱える問題に対し活動中。



外環ネット最新ニュース
gaikean.sblo.jp